



ユニオンスクール 『フレッシュマンコース』開催!



JR四国労組では、組合活動の継承と次代を担うリーダーの発掘・育成を目的として、ユニオンスクール等の教育活動を行っています。

9/22(金)～9/23(土)の2日間、香川県三豊市「ル・ポール栗島」にて、入社5年目までの組合員を対象に労働組合の役割など基礎的な知識習得を目的としたユニオンスクール「第25回フレッシュマンコース」が、受講生22名を含む総勢30名の参加により開催されました。

日頃、組合活動に参加することが少ない組合員や、初めて組合活動に参加する組合員も多くおり、スクールを通じて「JR四国労組の取り組みを知り、活動に参加することの大切さ」「人との出会いを大切に、横の繋がりを強くしていくこと」などを学ぶ良いきっかけになりました!

「ユニオンスクール」とは?

JR四国労組運動の継承と組織強化につなげるとともに、次代を担う若手リーダーの育成及び各級機関役員のスキルアップを図ることを目的に、次の3テーマに重点を置き、開催しています。

次世代を担う人材の育成

各級機関における実践教育の推進

JR四国労組運動の実践と継承

「フレッシュマンコース」とは?

入社5年目までの組合員を対象に、以下の目的で開催しています。

JR四国を取り巻く経営環境や男女平等参画推進への理解を深める

組合員としての自覚と理解を深める

同世代の組合員が日頃感じている職場の問題や不安を共有する

『スクールスローガン』

1. 労働組合の役割を理解しよう
2. 視野を広げて新しい自己を発見しよう
3. 仲間との交流でコミュニケーションを深めよう

オリエンテーション

まずはオリエンテーションからスタートしました。四国地方の方言あてクイズと題して、スタッフが四国の方言をそれっぽく喋り、参加者に標準語で当ててもらおうというゲームをしました。正解するとポイントをもらえて、一番正解が多かった方には、豪華景品をプレゼントしました。初めは、聞き慣れない方言に戸惑っていましたが、ゲームに慣れてきたのか、笑い声も飛び交う楽しいオリエンテーションとなりました。



学 習 会

今年は、小学生の頃を思い出すような校舎で学習会を実施し、「労働組合ってなんだろう?」「JR四国労組の取り組み」「JR四国労組の歴史」について本部専従役員から講義があり、労働組合の役割・任務・重要性や、JR四国における労働組合の変遷について勉強しました。また、交運共済・労働金庫からも講義にお越しいただき、「組合と共済活動の関わり」「組合と労働金庫の関わり」などを学びました。



夕 食 交 流 会

1日目の講義終了後は、お待ちかねのBBQ!!!...にはならず、あいにくの雨模様だったため、食堂で鍋大会を開催しました。BBQに負けず劣らず、大盛り上がりとなり、参加者全員打ち解けることが出来ました。また、鍋大会の後には、若手のパワーにお天道様も負けたのか雨も上がり、輝く星を見ることができるようになりました。それは、『海ほたる』という海に輝く星でした。普段、接することの少ない他系統の人たちと交流することで「横の繋がり」を深め、自分自身の視野を広げる良いキッカケ作りになりました。



野 外 活 動

2日目は、ル・ポール栗島の裏にある城ノ山への登山の予定でしたが、前日の雨で山道が危険とのことで断念しました。(泣)



こちらは去年の写真です(T_T)

ふ り か え り

最後に、「フレッシュマンコース」のふりかえりとして、参加者一人一人が感想を述べました。「初めて参加したけど、楽しかった」「いろんな人と交流ができて楽しかった」「今後も組合活動に参加したい」といった感想が聞かれました。

次回の活動でも会いましょう!



プルタブマンコースのヒトコマ



プルタブ回収状況

	今回 (第3回常任委員会)	第1回常任委員会 からの合計
香川支部	900 g	1,100 g
愛媛支部	0 g	2,500 g
徳島支部	300 g	300 g
高知支部	500 g	1,500 g
本社支部	900 g	900 g
自動車支部	300 g	300 g
合計	2.9 kg	6.6 kg

